

品 名 密粒度ギャップアスコン (13)

アスファルト混合物配合報告書															
報告年月日 2025年2月															
製造工場名 大成ロテック(株)鳥取合材工場															
混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)												報告者 吉澤 拓人			
工 事 名 称															
所 在 地															
納入予定時期															
1. 使用材料の種類及び産地															
材料の種類		製造会社名				産 地				材 質					
6号碎石		(株)北部碎石				岡山県美作市				粘板岩					
スクリーニングス		(株)北部碎石				岡山県美作市				粘板岩					
石粉		足立石灰工業(株)				岡山県新見市足立				石灰石粉					
ストレートアスファルト		昭和瀝青工業(株)				兵庫県姫路市				60-80					
2. 配 合 割 合															
材 料	6号碎石	スクリーニングス	石粉												
配合割合 (%)	54.5	39.5	6.0												
3. 合 成 粒 度															
ふるい目	53.0mm	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600μm	300	150	75	
通 過 率					100.0	99.9	—	46.2	44.5	—	22.1	15.6	11.9	9.2	
4. 室内配合アスファルト量及び製造の温度・時間等															
アスファルト量 (%)	密 度 (g/cm3)	空 隙 率 (%) (3~7)	飽 和 度 (%) (65~85)	安 定 度 (kN) (4.90以上)	フ ロー 値 (1/100cm) (20~40)	理 論 密 度 (g/cm3)	突 固 め 回 数 (回)								
5.1	2.388	5.4	68.4	11.26	31	2.525	50								
アスファルト 温度 (℃)	骨材の加熱 温度 (℃)														
155	190														

骨 材 試 験 成 績 表

目 的 配 合 設 計

報告年月日 2025年2月

報 告 者 吉澤 拓人

試験項目		試験規格	6号碎石	スクリーニングス	石粉					
密度	表乾	JISA 1109 JISA 1110	2.681	2.648						
	かさ		2.651	2.596						
	見掛		2.734	2.739	2.720					
吸水量 (%)		JISA 1109 JISA 1110	1.14	2.01	0.02					
吸水係数 すりへり減量 (%)		JISA 5001 JISA 1121	11.8							
安定性 (%)		JISA 1122								
骨材の微粒分量 試験通過量 (%)		JISA 1103								
軟石含有量 (%)		JISA 1126								
扁平/細長石片 の含有量 (%)		舗装調査・ 試験法便覧								
単位容積質量 g/ml		JISA 1104	1.53	1.78						
粘土塊含有率 (%)		JISA 1137	0.09							

通 過 質 量 百 分 率 (%)	ふるい目の開き	6号碎石	スクリーニングス	石粉					
	53.0 mm								
	37.5								
	31.5								
	26.5								
	19.0	100.0							
	13.2	99.9							
	9.5								
	4.75	1.2	100.0						
	2.36		97.4						
	1.18								
	600 μm		40.8						
	300		24.3	100.0					
	150		15.2	98.1					
	75		9.9	88.3					

[illegible]

骨材の粒径加積曲線図

目 的 配 合 設 計

報告年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)

試 験 者 吉澤 拓人

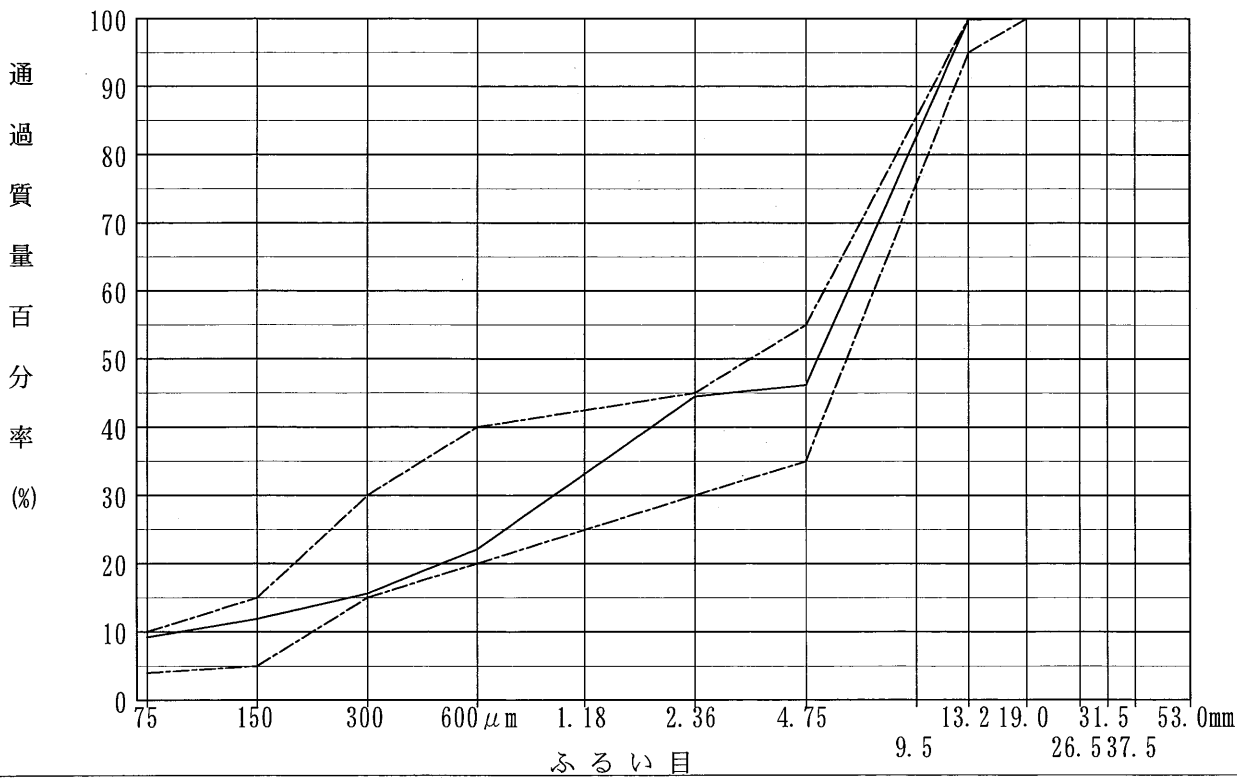
・合 成 粒 度

ふるい目	合成粒度	粒 度 範 囲	
53.0 mm			
37.5			
31.5			
26.5			
19.0	100.0	100	
13.2	99.9	95 ~ 100	
9.5			
4.75	46.2	35 ~ 55	
2.36	44.5	30 ~ 45	
1.18			
600 μm	22.1	20 ~ 40	
300	15.6	15 ~ 30	
150	11.9	5 ~ 15	
75	9.2	4 ~ 10	

・粒 径 加 積 曲 線 図

----- 粒度範囲

————— 合成粒度



混合物の理論最大密度計算表

目 的 配 合 設 計

報告年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)

試 験 者 吉澤 拓人

①	②	③			④	⑤
骨材の種類	骨材の配合率 (%)	骨材の密度			計算に用いる密度	$\frac{②}{④}$
		表乾	かさ	見掛		
6号碎石	54.5	2.681	2.651	2.734	2.734	19.934
スクリーングス	39.5	2.648	2.596	2.739	2.739	14.421
石粉	6.0			2.720	2.720	2.206
Σ⑤=						36.561

⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
アスファルト量 (%)	アスファルト の密度	$\frac{⑥}{⑦}$	$\frac{\Sigma⑤(100-⑥)}{100}$	⑧+⑨	理論最大密度 100/⑩
3.8	1.038	3.661	35.172	38.833	2.575
4.3	1.038	4.143	34.989	39.132	2.555
4.8	1.038	4.624	34.806	39.430	2.536
5.3	1.038	5.106	34.623	39.729	2.517
5.8	1.038	5.588	34.440	40.028	2.498
5.1	1.038	4.913	34.696	39.609	2.525

マーシャル安定度試験（その1）

目的 配合設計

試験年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)

試験者 吉澤 拓人

アスファルトの種類 60-80

アスファルトの密度(A)

1.038

g/cm3

アスファルトの温度 155

(℃)

骨材の温度 190

(℃)

突固め時の温度 142

(℃)

突固め回数 50 回

力計の係数(B) ロードセル(1.000)

試験条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ 密度		⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ 安定度		⑮	⑯
		アスファルト量	供試体平均厚	空中質量	水中質量	表乾質量	容積	かさ	理論	アスファルト容積	空隙率	骨材間隙率	飽和度	力計の読み	安定度	フロー値	備考
		(%)	(cm)	(g)	(g)	(g)	(cm3)	(g/cm3)	(g/cm3)	(%)	(%)	(%)	(%)		(kN)	(1/100cm)	
							(注1)	(注2)		①×⑦ (A)	(注3)	⑨+⑩	⑨ ⑪		(B)×⑬		
標準	1	3.8	6.29	1199.5	703.9	1203.0	499.1	2.403						9.39	9.39	24	
	2		6.29	1200.4	704.2	1203.0	498.8	2.407						9.77	9.77	23	
	3		6.26	1199.9	704.8	1202.4	497.6	2.411						9.18	9.18	27	
								2.407	2.575	8.8	6.5	15.3	57.5		9.45	25	
標準	4	4.3	6.33	1204.8	706.0	1206.8	500.8	2.406						10.39	10.39	30	
	5		6.30	1205.2	706.9	1207.2	500.3	2.409						10.79	10.79	26	
	6		6.28	1205.5	707.1	1207.5	500.4	2.409						10.61	10.61	27	
								2.408	2.555	10.0	5.8	15.8	63.3		10.60	28	
標準	7	4.8	6.35	1209.0	704.8	1210.6	505.8	2.390						10.78	10.78	32	
	8		6.36	1210.3	704.9	1211.8	506.9	2.388						11.18	11.18	29	
	9		6.33	1210.5	705.2	1212.0	506.8	2.389						11.33	11.33	28	
								2.389	2.536	11.0	5.8	16.8	65.5		11.10	30	
標準	10	5.3	6.43	1214.5	708.9	1215.5	506.6	2.397						11.23	11.23	33	
	11		6.40	1214.9	707.8	1216.0	508.2	2.391						11.60	11.60	30	
	12		6.38	1216.1	708.4	1217.0	508.6	2.391						10.99	10.99	33	
								2.393	2.517	12.2	4.9	17.1	71.3		11.27	32	
標準	13	5.8	6.42	1217.9	719.5	1218.5	499.0	2.441						10.59	10.59	35	
	14		6.41	1218.8	719.3	1219.3	500.0	2.438						10.79	10.79	34	
	15		6.44	1218.6	719.9	1219.0	499.1	2.442						11.11	11.11	36	
								2.440	2.498	13.6	2.3	15.9	85.5		10.83	35	

(注1) ⑤－④

(注2) $\frac{③}{⑥}$

(注3) $(1 - \frac{⑦}{⑧}) \times 100$

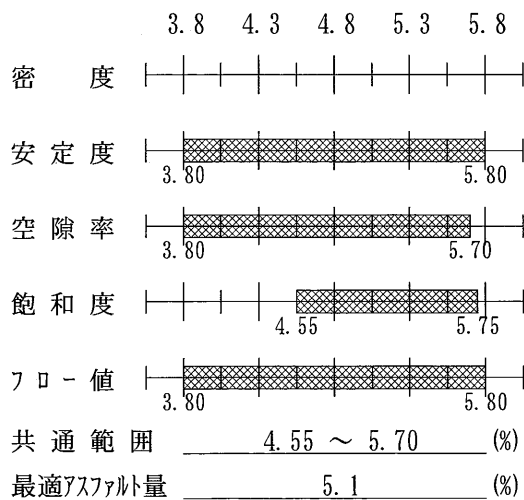
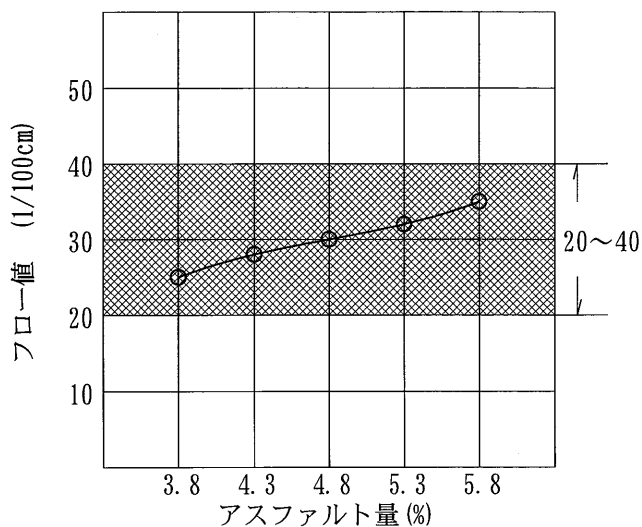
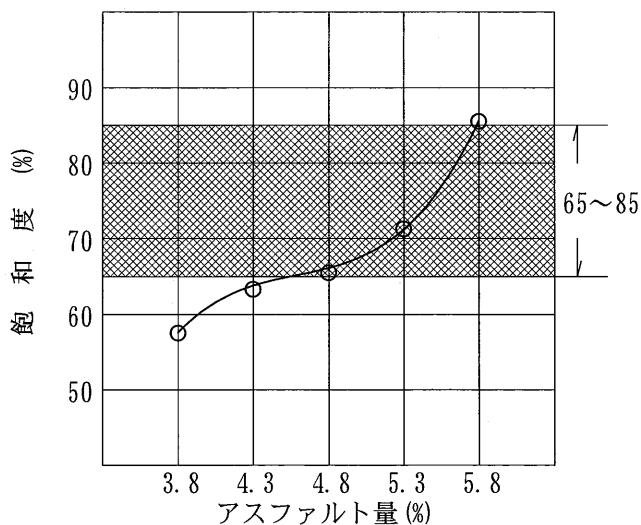
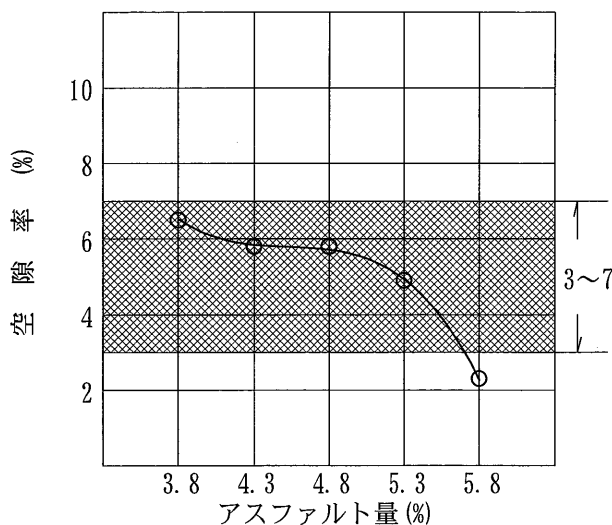
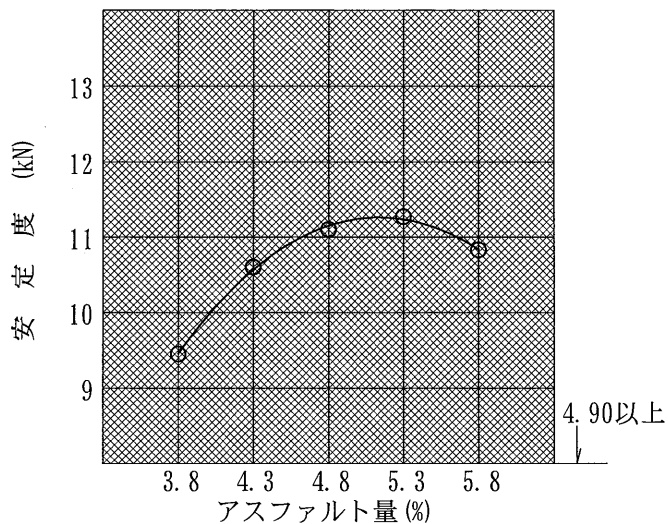
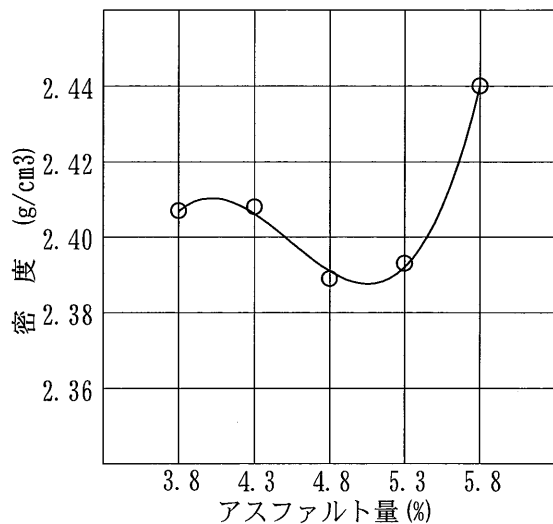
マーシャル安定度試験 (その2)

目的 配合設計

試験年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン (13)

試験者 吉澤 拓人



配合設計まとめ

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)

報告年月日 2025年2月

試験者 吉澤 拓人

1. 骨材配合率

材 料	6号碎石	スクリーングス	石粉					
配合率 (%)	54.5	39.5	6.0					

2. 合成粒度

ふるい目	53.0mm	37.5	31.5	26.5	19.0	13.2	9.5	4.75	2.36	1.18	600μm	300	150	75
通過率					100.0	99.9	—	46.2	44.5	—	22.1	15.6	11.9	9.2

3. 最適アスファルト量

OAC・・・ 5.1 %

マーシャル安定度試験（その1）

目的 試験練り

試験年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン(13)

試験者 吉澤 拓人

アスファルトの種類 60-80 アスファルトの密度(A) 1.038 g/cm³ アスファルトの温度 155 (℃)

骨材の温度 190 (℃) 突固め時の温度 142 (℃) 突固め回数 50 回 力計の係数(B) ロードセル(1.000)

試験条件	供試体番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦ 密度		⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ 安定度		⑮	⑯
		アスファルト量	供試体平均厚	空中質量	水中質量	表乾質量	容積	かさ	理論	アスファルト容積	空隙率	骨材間隙率	飽和度	力計の読み	安定度	フロー値	備考
		(%)	(cm)	(g)	(g)	(g)	(cm ³)	(g/cm ³)	(g/cm ³)	(%)	(%)	(%)	(%)		(kN)	(1/100cm)	
							(注1)	(注2)		$\frac{① \times ⑦}{(A)}$	(注3)	⑨ + ⑩	$\frac{⑨}{⑪}$		(B) × ⑬		
標準	1	5.1	6.33	1210.4	702.5	1212.0	509.5	2.376						10.91	10.91	27	
	2		6.36	1211.2	702.3	1212.8	510.5	2.373						11.21	11.21	29	
	3		6.36	1210.9	702.7	1212.5	509.8	2.375						11.49	11.49	31	
								2.375	2.525	11.7	5.9	17.6	66.5		11.20	29	

(注1) ⑤－④

(注2) $\frac{③}{⑥}$

(注3) $(1 - \frac{⑦}{⑧}) \times 100$

マーシャル安定度試験 (その2)

目的 試験 練り

試験年月日 2025年2月

混合物の種類 密粒度ギャップアスコン (13)

試験者 吉澤 拓人

